

健康のいずみ

2026

2

No.626

いのち・平和・人権・つながる

**仲間増やし強化月間
取り組み中！(9～1月)**
友の会新規入会…2345人
(1月13日現在)

社会医療法人社団健生会・広報紙

発行：広報委員会
〒190-0022 東京都立川市錦町1-23-25
電話 (042)523-2375 F A X (042)528-2860

URL:<https://www.t-kenseikai.jp/>
E-mail:izumi@t-kenseikai.jp

2026年2月5日 No.626



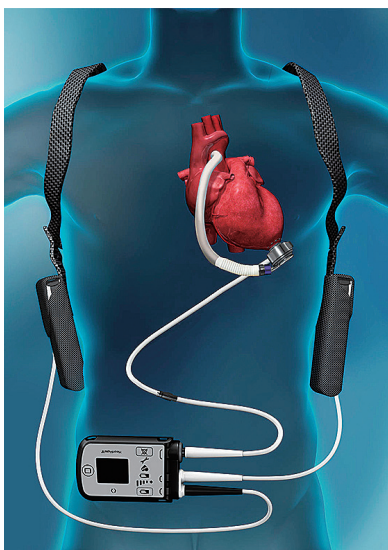
皆さん。前列中央が野宮さん。



補助人工心臓ケアから見た 訪問看護師の役割

健生会には9つの訪問看護ステーションがあり、在宅で療養する方々の生活を支えています。今、これまで退院が難しかった重症心不全患者さんが補助人工心臓を装着し、在宅生活が可能となるケースも増え始めるなど、在宅医療の現場も変化を続けています。新しい治療法に望みを託し、日々を生きる方に併走するなかで改めて考えた「看護の役割」について、健生会日吉町訪問看護ステーションで聞きました。

生きるを支える



◀ **植込み型補助人工心臓**（HeartMate3、ニプロ社。画像：Abbott提供）。心臓に取り付けられたポンプが、全身に血液を送る補助（人工拍動）をします。体の外には、血液ポンプを動かすためのコントローラーと電源バッテリーを装着します。

「植込み型補助人工心臓（VAD）治療」とは、弱った心臓の代わりに血液を全身に送り出す、直接心臓に埋め込まれた生命維持装置を使った治療です（左図参照）。これまでは、重症心不全患者さんの心臓移植手術まで

VAD治療とは

の「橋渡しの治療」でしたが、2021年から心臓移植適応のない患者さんに対しても、心不全の最終治療として一定の条件を満たせば行うことができるようになりました。

この治療法の導入は、苦しさや死への恐怖とたたかっていた末期重症心不全患者さんの生きる道をひろくものであり、在宅で治療を続けながら生活することを可能にしています。2021年の適応拡大以降、全国で2023年98例、2024年169例と増加しており、今後多くの医療・介護現場で

の管理件数が増えていくと予想されています。

国分寺市にある健生会日吉町訪問看護ステーションでは2024年1月から、VAD装着者への訪問看護を、健生会内の訪問看護ステーションとして初めて行っています。

VAD装着者への看護の特殊性

「依頼がきたときにはVAD治療は高度な生命維持装置という認識がある程度で、とにかく情報を集め学習するところからスタートしました」と遠藤明代所長は振り返ります。

VAD治療装置の管理・操作は、厳重な審査のうえで技術管理研修を受けた患者さん本人と、「ケアギバー」と呼ばれる家族などの介助者のみが行うことができます。患者さんは毎日30分以上かけて「貫通部」といわれる体内に埋め込まれたチューブの出口を消毒し、固定を行います。その他、管理

大学病院チームから

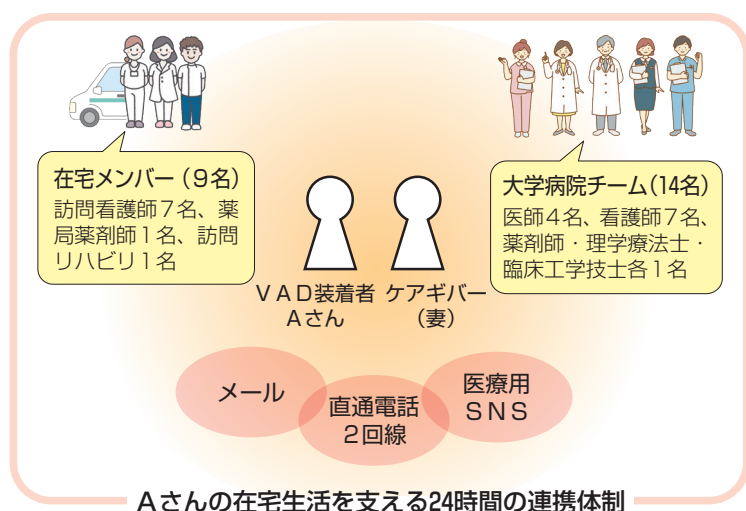
連携する訪問看護ステーションへの期待！

- VAD治療は、わが国ではまだまだ認知度の低い治療です。この背景には、治療自体を受けられる施設が限られていることや患者数自体が多くないことも要因の一つとしてあると考えています。

● 当院と訪問看護ステーションとの連携では、患者さんのQOL向上にとどまらず、医学的な合併症予防の視点、介護者の精神的支援などVADと共存するために重要なケアを担い、外来診療だけでは行き届かない部分を診ていただいています。一度は生命の危機に陥った患者さんがこの治療を受け、在宅生活へ戻り元気な様子を見ると、やはり患者さんの生活の場は在宅にあるのだと実感します。これらのことから当治療において訪問看護ステーションとの連携は間違いなく鍵になっており、何より患者・家族の安心につながっていると思います。

● 今後、心臓移植まで無事に辿り着くこと、自宅で余生を全うする支援の他に、自宅で最期を迎えたいという希望にも添える環境を整えていく必要があります。その際にも大きく協力していけたらと思います。

【東京女子医科大学病院 VADコーディネーター（看護師）・榊原 亮】



日誌で毎日27項目の
体調チェック、血液
の凝固系の自己検
査、機器やバッテリ
の管理、生活指導
など厳格なルールが
定められています。
「訪問看護師は現

の管理、生活指導など厳格なルールが定められています。

時点の規定では、管理研修を受けていない者としてそれらには一切手出しをしません。いや、してはいけないということですよ。主治医である大学病院側から依頼されたのは、自宅での体調管理・危機管理・貫通部ケアの見守り、大学病院チームとの連携、患者さんとケアギバーの家族の心身のケアでした」と、VAD装着者Aさん（60代）への訪問を担当する野宮千絵看護師は話します。

(2面へつづく)

一昨年10月より開始された「選定療養」制度は患者さんが先発医薬品を希望された場合、薬剤料の一部が保険給付対象外となり、窓口負担額が高くなる仕組みです▼対象となる先発品の条件は、①後発医薬品の市販後5年以上経過したもの、②後発品への置換率が50%以上となったもの、ですべての薬剤ではありません。先発品と後発品の価格差の25%が実費負担（十消費税）となり、安くても数円、高くて千円以上の負担額増加となります。また、来年度の診療報酬改定では負担率が50%へと変更となる可能性があり、自己負担額がさらに増える見込みです▼そもそも「選定療養費」とは患者の自由意思で選ぶ治療部分が自己負担になるもので、初診時選定療養費などすでに導入されています。今回の導入は投薬という診療行為の中核に関わるものです。OTC類似品の保険給付見直しなどとともに、貧富の格差が医療の内容を左右する政策が進むことに大きな懸念を抱えています。（石）

〔連載〕

立川相互病院の風景



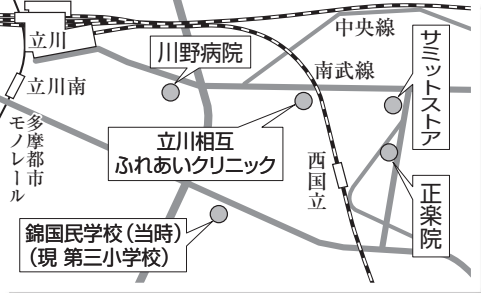
かつてこの地であったこと

第66回

錦町1丁目交差点にたつ川野病院は、昭和17年（1942）開院、80余年の歴史を持ちます。ここで戦時の灯火管制下、外科の大先輩たちがろうそくの灯りをたよりに手術を行っていた絵画を紙面で拝見したことがあります。いまも、誠実なご兄弟の先生が患者さんのために尽くしておられます。

先年、先代の院長川野辰夫先生（89）と出席した際、「B29が撃墜され、乗員のアメリカ兵が捕虜になって、今の（立川市立）第三小学校の校庭に引きだされ

たんです。自分は小



昨年11月25日の東京新聞「多摩武蔵野版」に記事が掲載されました。（＊は筆者注）

上の市民が目撃。遺体は寺に埋められましたが、終戦後、隠ぺいのため掘り起こして火葬されました。しかし、投書により事件は発覚。指揮した分隊長はBC級戦犯の横浜裁判で無期懲役となりました。

善良な立川市民が戦時の憎悪のなか、無抵抗のモロン氏に憤懣をぶつけて、死に至らした事件です。記事にあるように、最初に殴った女性性は、産み、いつくしみ育てた息子さんを戦地で失つています。その悲しみ、怒りは当然。

そして、きっとそれは彼の国の人も同じ。モロン氏のお母さんは、大事な大事な息子の最期のありさまを知らされたのでしょうか。

川野辰夫先生のお言葉が去りません。「戦争は絶対にしちやあいけません」

【立川相互病院院長・高橋雅哉（外科医）】

主治医の大学病院チームと、在宅メンバールの総勢23名による医療用SNS、メール、直通電話（2回線）での24時間の連携体制が構築され、常時情報が行き交っています（連携体制図参照）。

「この密な連携が、Aさんの生活を支える柱であり、VAD治療の特殊性といえます。私たちが在宅メンバールは、自宅でのAさんに接する医療者として、日々の様子を報告し、例えば患部の様子で気になる点があれば画像を添付して相談します。大学病院チームも私たちの報告を通じて、Aさん自身からの連絡以外の部分の把握を行おうとしています。私たち訪問看護師もこの体制があるからケアを続けることができていると野宮さん。」

苦悩を聴くこと、理解しようとする。Aさんがある時、「治療機器のモーター音が気になって眠れない」と訴えました。Aさんが少し過敏になりすぎているのでは？と感じました。その後、野宮さんの耳にもモーター音が聞こえてきた瞬間がありました。「それは予想以上に大きな音でした。Aさんは毎日24時間この音とたたかっている、大変な思いをして毎日を生きておられることに気づきました。それを理解できていなかったことを、野宮さんは素直に謝りました。Aさんは、「やっとわかってくれたか」と、つらい重症心不全症状のなかで

「戦争は絶対にしちやあいけません」

「この密な連携が、Aさんの生活を支える柱であり、VAD治療の特殊性といえます。私たちが在宅メンバールは、自宅でのAさんに接する医療者として、日々の様子を報告し、例えば患部の様子で気になる点があれば画像を添付して相談します。大学病院チームも私たちの報告を通じて、Aさん自身からの連絡以外の部分の把握を行おうとしています。私たち訪問看護師もこの体制があるからケアを続けることができていると野宮さん。」

「この密な連携が、Aさんの生活を支える柱であり、VAD治療の特殊性といえます。私たちが在宅メンバールは、自宅でのAさんに接する医療者として、日々の様子を報告し、例えば患部の様子で気になる点があれば画像を添付して相談します。大学病院チームも私たちの報告を通じて、Aさん自身からの連絡以外の部分の把握を行おうとしています。私たち訪問看護師もこの体制があるからケアを続けることができていると野宮さん。」

「この密な連携が、Aさんの生活を支える柱であり、VAD治療の特殊性といえます。私たちが在宅メンバールは、自宅でのAさんに接する医療者として、日々の様子を報告し、例えば患部の様子で気になる点があれば画像を添付して相談します。大学病院チームも私たちの報告を通じて、Aさん自身からの連絡以外の部分の把握を行おうとしています。私たち訪問看護師もこの体制があるからケアを続けることができていると野宮さん。」

「この密な連携が、Aさんの生活を支える柱であり、VAD治療の特殊性といえます。私たちが在宅メンバールは、自宅でのAさんに接する医療者として、日々の様子を報告し、例えば患部の様子で気になる点があれば画像を添付して相談します。大学病院チームも私たちの報告を通じて、Aさん自身からの連絡以外の部分の把握を行おうとしています。私たち訪問看護師もこの体制があるからケアを続けることができていると野宮さん。」

「この密な連携が、Aさんの生活を支える柱であり、VAD治療の特殊性といえます。私たちが在宅メンバールは、自宅でのAさんに接する医療者として、日々の様子を報告し、例えば患部の様子で気になる点があれば画像を添付して相談します。大学病院チームも私たちの報告を通じて、Aさん自身からの連絡以外の部分の把握を行おうとしています。私たち訪問看護師もこの体制があるからケアを続けることができていると野宮さん。」

「この密な連携が、Aさんの生活を支える柱であり、VAD治療の特殊性といえます。私たちが在宅メンバールは、自宅でのAさんに接する医療者として、日々の様子を報告し、例えば患部の様子で気になる点があれば画像を添付して相談します。大学病院チームも私たちの報告を通じて、Aさん自身からの連絡以外の部分の把握を行おうとしています。私たち訪問看護師もこの体制があるからケアを続けることができていると野宮さん。」

「この密な連携が、Aさんの生活を支える柱であり、VAD治療の特殊性といえます。私たちが在宅メンバールは、自宅でのAさんに接する医療者として、日々の様子を報告し、例えば患部の様子で気になる点があれば画像を添付して相談します。大学病院チームも私たちの報告を通じて、Aさん自身からの連絡以外の部分の把握を行おうとしています。私たち訪問看護師もこの体制があるからケアを続けることができていると野宮さん。」

「この密な連携が、Aさんの生活を支える柱であり、VAD治療の特殊性といえます。私たちが在宅メンバールは、自宅でのAさんに接する医療者として、日々の様子を報告し、例えば患部の様子で気になる点があれば画像を添付して相談します。大学病院チームも私たちの報告を通じて、Aさん自身からの連絡以外の部分の把握を行おうとしています。私たち訪問看護師もこの体制があるからケアを続けることができていると野宮さん。」

「この密な連携が、Aさんの生活を支える柱であり、VAD治療の特殊性といえます。私たちが在宅メンバールは、自宅でのAさんに接する医療者として、日々の様子を報告し、例えば患部の様子で気になる点があれば画像を添付して相談します。大学病院チームも私たちの報告を通じて、Aさん自身からの連絡以外の部分の把握を行おうとしています。私たち訪問看護師もこの体制があるからケアを続けることができていると野宮さん。」

VAD装着者 Aさん・ケアギバー（妻）の声

治療生活のなかで一番大変なことは何ですか？

【Aさん】毎日、貫通部を消毒すること。

【妻】外出時には予備バッテリー（2.5kg）を持って一緒に出かけなければなりません。月1回の通院時には、1ヵ月分の消毒薬も加わり、子どもたちの力を借りて成り立っています。災害時、とくに停電が心配です。

訪問看護師はどのような存在ですか？

【Aさん】妻を含め自分の状態のアドバイザー的存在。

【妻】心配なことを話せて、病院とも連絡を取ってくれて、心強い。



今回紹介の内容は、「VAD装着者の生きるを支える一訪問看護師の立場と役割について」として、昨年10月に行われた全日本医連学術・運動交流集会で発表し、座長推薦の優秀演題に選ばれ、注目を集めました。ポスター展示の前で発表者の（右から）野宮さん、中田さん。

ク	口	ス	
先	月	の	わ
こ	た		ー
	え	♡	ど

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
ウ	シ	ヲ	ウ	マ	ニ	ノ	リ	カ	エ	ル

正解者の中から抽選のうえ10人に500円分の図書カードを贈呈します。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

看護に真に求められるもの

「これはどんな治療を行う方に対してモキツと言えることですか。医療的処置を適切に行うことだけで看護をやった気になっ

や家族の負担への苦悩もある、治療をいつまで継続できるのかという不安もあります。患者さんや家族はこの過程のなかで、生き方・価値観を変化させなければならぬ局面があります。Aさんや家族の不安な胸のうちを聴くこと、理解しようとしながら併走していくこと、それが「生きるを支える」ことであり、訪問看護師の大きな役割なのではないかと、野宮さんは考えています。

今後、VAD治療技術の進歩が予想されます。野宮さんは言います、「訪問看護の現場でVAD装着者のケアにあたる機会は増え、関わるケアの内容もより広がっていくはずです。VADのみならず、より高度な治療が在宅に移行するなかで、訪問看護師は積極的に学び続けなければ、求められるものには応えられないと痛感しています」

本当に求められている大切なことはその先にあることを、VAD治療とともに生きるAさんとの関わりから学んだと感じています」

連載

認知症になっても 自分らしく 暮らすために!

第2章 地域で暮らし続けるための
ヒントをさがして

③「散歩に行かせない」でなく、できることを活かす

笹山 圭太
(健生会ケアプランセンター
羽村・介護支援専門員)



70代のAさんは奥さんと二人暮らし。とてもお元気な方で日常生活のことはおおむね自立に近い生活をされていました。介護度認定のために初めてお会いしたときは認知症の診断はついておりましたが、記憶障害（最近のできごとが思い出せない）程度でした。

エピソード

昔、趣味で登山などをされていたためか、足腰は大変丈夫で日課の散歩も雨の日、デイサービスの日以外はされており、自宅にもちゃんと帰ってきていました。散歩はAさんの暮らしの中で大切な日課でした。

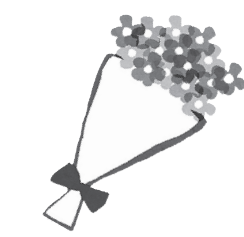
ある日、いつもの時間になっても帰ってこないAさん。奥さんは心配になり自宅近所を探したところ、道に迷っているAさんを発見しました。しかしAさんには迷っている自覚はなく、その後も同じように散歩に出掛けます。ただ、その日を境に道に迷う頻度も多く、自宅に戻れなくなり、警察に保護されることもありました。不安に思った奥さんは衣類に名前を記入、財布には名前・住所を書いたメモを入れました。奥さんはAさんが道に迷うことや事故が起きないように、できるだけAさんに付き添いました。ただ、付き添うことができた期間は長くはなく、奥さんのほうが力尽きてしまいました。



▶地域での暮らしを続けていくためのヒント

困った奥さんと話し合い、近所の方に事情を説明し、協力を仰ぐことになりました。近所の方たちは協力的で、Aさんを見かけては声を掛けてくれたり、奥さんに報告をしてくれるようになりました。Aさんは道に迷うことは変わらずですが、近所の方の協力、見守り活動のおかげで暮らせていると思います。

認知症だから危険な目に合わせないために「散歩に行かせない」ではなく、本人の尊厳を大切に、できることを活かすことが重要だと感じます。ただ家族だけで考えるには限界があり、また介護保険だけでは補えない部分もあります。ケアプランセンターや地域包括支援センターなどの機関への相談や、近所の方と顔見知りの関係づくりも認知症の方を支える重要なポイントです。



児嶋 徹 医師が

3月末をもって診療を終了します

府中診療所 整形外科外来

健生会に入職して56年、年男となった今年の3月末をもって診療を終了させていただきます。支えてくださったすべての皆さまに深く感謝いたします。府

致します。

職員一丸となって「無差別・平等の医療」を誠実に進め幾多の困難を「友の会」の皆さまと乗り越えてきました。府

中診療所に携わり22年、15年間所長を務めました。「科学とヒューマニズム」「共生」を掲げ地域の医療・福祉機関と連携し、地域医療の発展を一緒に築いてきました。診療所は1963年に開設、1991年に健生会と合同しました。「被爆者健診」でも患者さんたちからも生き抜くことの困難さを学びました。

国内外で法と秩序が守られず、生活することの大変さが続いています。戦争の無い、平和に生活を営める国にしていきたいでしょう。ありがとうございました。

※府中診療所の整形外科外来は、3月末をもって終了いたします。



中診療所に携わり22年、15年間所長を務めました。「科学とヒューマニズム」「共生」を掲げ地域の医療・福祉機関と連携し、地域医療の発展を一緒に築いてきました。診療所は1963年に開設、1991年に健生会と合同しました。「被爆者健診」でも患者さんたちからも生き抜くことの困難さを学びました。



2013年2月、府中診療所50周年記念祝賀会で挨拶する児嶋医師。

2月3日は節分です。節分はもともと、邪気を払って無病息災を願うための行事です。昔は病氣や事故、災害は邪氣によるものと考えられていました。鬼はそのような災いの元と捉え、「魔(ま)」を滅(め)するためには豆まきが広まったとされています。

現代の「鬼」は？

心身の“鬼”を追い出して健康の“福”を呼ぼう

無病息災を願う節分



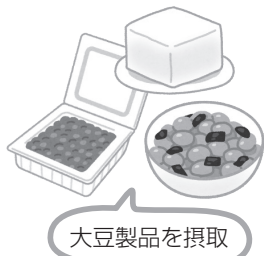
福島早織・保健師

「鬼」を追い出す方法

私たちの中にある鬼を追い出していきましよう。節分といえば大豆です。大豆には良質なたんぱく質や食物繊維、さまざまな栄養素が豊富に含まれている食品です。食欲不振やむくみの改善、便通改善、美肌効果などが期待できます。また、幸せホルモン「セロトニン」の原料となるトリプトファンも多く含まれているため、心の不調改善にも効果的です。

ただし摂り過ぎは

禁物です。尿酸値の上昇や下痢、女性ホルモンのバランスが乱れるなど、健康を害する恐れがあります。1日あたり、豆腐なら半丁、納豆なら1パック、豆乳なら1杯程度の適量を守って摂りましよう。大豆だけではなく、肉や魚などの動物性たんぱく質も重要です。バランスよく食べるようにしましょう。



大豆製品を摂取



寝る前のストレッチ

朝日を浴びながらの散歩や体操、深呼吸

よく噛んで朝食を摂る

図 自分の中の「鬼」を追い出す習慣

今年の節分は改めて生活習慣を見直し、自分の中の鬼を追い出すきっかけにしてみたいか。健康の福が呼び込みやすくなるはず。



連載

私の本棚

紹介者

よしぞろ あや
美添 綾

(国分寺地域包括支援センターひかり・社会福祉士)



火山に馳す 浅間大変秘抄

赤神 諒 著
KADOKAWA
¥2,090 (税込)
刊行：2023年12月

キャンプでよく訪れていた大好きな場所の歴史を知りたいと手に取った本です。

天明3年に起こった浅間山の大噴火で土石流に飲み込まれた鎌原村の奇跡の復興物語。予兆はあったものの伝承だけが情報源の時代。村人たちは思い思いの場所へ逃げ、高台の鎌原観音堂に逃げた93人だけが生き残った。足の悪い義母を最期まで背負い続けた女性が観音堂の階段で息絶える場面は身につまされます。残された夫と亡き妻の連れ子。村の長だった夫を亡くし心を閉ざす妻。見えない家族と語り続ける老女。

そこへ検分官の“根岸九郎左衛門”が現れ、失意に暮れる村人たちに思いもよらないことを命じます。有り得ない！と思いがながら読み進めるうちに、“根岸”が信念をもって村人を先導していたことに気づく。その結果、村人たちは生きていくための心を取り戻し、失くした家族が眠る地の上で力強く復興を目指していきます。

政治・防災・復興・すべての礎となる心のケアと自立支援。そんなつもりで読み始めた本ではありませんでしたが、現代にも通じ大変勉強になりました。

心にフルときた一枚



ジンベイザメは現生の魚類でもっとも大きな種です。大阪の天保山、海遊館で身近に見ることができます。海遊館は、昨年話題となった大阪万博会場の近くでした。ジンベイザメを見ることができる東京からもっとも近い水族館です。【立川市・撮り太郎さん】



1月12日、日野市の広場で恒例の「どんど焼き」。日野市でも少なくなりましたが、この地域では長く続いています。いつまでも残してほしい行事です。【日野市S・Yさん】

透析患者会いずみ

と新年会を開催！

1月18日(日)、すながわ相互診療所にて透析患者会いずみの新年会が行われました。昨年は感染症の広がりで中止し、2年ぶりの開催

者さんからのゲーム、森園臨床工学技士の手品なども加わり、大いに盛り上がりました。患者会は会員数が年々減少し、透析患



でした。患者会企画はふだん顔を合わせることのない他曜日の患者さん同士が交流する貴重な機会となりました。今年もゲームやラオケ大会のほか、患

者さんの受療権を守る取り組みも弱まっています。昨年10～12月、友の会役員と診療所職員で未加入の患者さんに声をかけ、12名の新会員さんを迎えることができました。今回、新会員の方々の参加もあり、大きな励みとなりました。【すながわ相互診療所事務長・鈴木愛美】

読者の声

地

域医療に頑張っている姿勢を応援しています。一部の人だけでなく、みんなが安心して暮らせる社会が理想です。【調布市E・Iさん】

待ち遠しいこと

療・介護の無料化。【八王

子市N・Fさん】

暖

かくなる春です。庭でのモニングやランチが楽しみです。「健康のいずみ」は全面ゆつくり読んでいます。いつも思います。スタッフの皆さんの写真、表情が嬉しいです。【東村山M・Tさん】

昨

年11月より迷い猫が家に来ました。オスで10歳くらいかな。やっと

たどり着いたのだと思います。毎日、娘が餌を食べさせています。脚を引きずって、病院に連れていきました。元気になればいいなあと毎日思っています。【立川市Y・Tさん】

お

出掛け！東京に来てからはずっとガンでの入院や闘病で忙しかったので、寛解した今は色んなところに行きたいです。【立川市

M・Yさん】

都

内の庭園巡りをしたいので春が待ち遠しい。【武蔵村山市T・Aさん】

庶

民が安心して暮らせる世の中になる日。【八王子市T・Nさん】

一

昨年母が他界し、現在66歳の私は一人暮らし。母への気持ちも漸く落ち着き…。一周忌を終え、数人の

今月の人

さかい ひろかず
酒井 宏和

法人事務局
経理課



撮影 多々良榮里

謎に多才な経理マンが吹かす、新しい風

昼は経理、夜はボランティア塾講師、休日はバンドマン。カワイイものをこよなく愛す、謎に多才な“健生会の星野源”こと酒井宏和です(笑)。職場でのポジションは経理兼メカニック担当という感じです。「PCで困ったらとりあえず酒井へ」の風潮があり、頼りにされて嬉しいなと思いながら日々働いております。健生会に新しい風を吹かすつもりで頑張っていきます！

「健康のいずみ」にご意見・ご感想をお寄せください

〒190-0022 立川市錦町1-23-25
健生会「健康のいずみ」
izumi@t-kenseikai.jp
FAX (042)528-2860



総合病院 立川相互病院

受付時間：午前 8:30～11:00/午後 12:30～15:30（土曜 8:30～11:00）
〒190-8578 立川市緑町4-1 総合受付 TEL 0570-052585（ナビダイヤル）
（電話予約）平日9:00～17:00/土曜9:00～12:00
救急指定病院／産婦人科、眼科は予約優先です。

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
産婦人科 *妊婦健診、**遺伝 カウンセリング（予）	*坂本 張 池田哲	古明地 黒田	*池田哲 長坂 菅原		*菅原 佐藤 黒田 坂本		*古明地 池田哲 池田麗 **佐藤	エコー外来 （輪番・予）	*池田麗 佐藤①③⑤ 長坂②④ 古明地	産後検診 （輪番・予）	輪番	
眼 科	大久保 横佐古	大久保	横佐古		大久保 矢野	大久保 矢野	大久保 横佐古	大久保	大久保 横佐古	月2回 （不定期）★	月2回 （不定期） ★	
紹介外来	循環器内科 （予）		循環器内科（予） 消化器内外科（予） 糖・代謝内科（予） 形成外科（予）		総合診療科 （予） 循環器内科 （予）		循環器内科（予） 消化器内外科（予）		腎臓内科（予） 循環器内科（予） 消化器内外科（予）	★詳しい日程は、外来にお問 い合わせください。 ※紹介外来は原則、紹介状の ある方の外来となります （完全予約制）。		
脳神経外科	安部（予）		佐々木（予）				安部（予）					

立川相互ふれあいクリニック

受付時間：午前8:30～11:00/午後13:00～15:30/夜間16:30～19:00 診察開始時間：午前9:00～ /午後13:30～ /夜間17:00～
（予約センター）月～金8:30～17:00/土8:30～12:00
〒190-0022 立川市錦町1-23-4 TEL 042-524-1371 夜間外来ではできない検査もあります。内科専門外来、健康管理センターは予約制です。

※ふれあいクリニック健康管理センターは、
予約が必要です。

			月		火			水		木			金		土	
			午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	
2 階	内 科	初 診 般	中西里 阿部巧 長岡 代診	原田 中村桃②④ 代診	平野史 内田 堀越	水谷 野口 森		塚田 - 岩間（交互） 芹澤 藤井 矢野	島田 南條 矢野②④ 豊原	藤井 高 永倉 堀江②④⑤	浜埜 清水 青木綾 太田	森	佐野 田川 水谷	原田 佐野	平野①②④⑤ 深見①③⑤ 日野①③⑤ 下園②④ 奥泉②④ 青柳②④ 津村③ 阿部③	
		予 約	(内)藤井 (呼)土屋 (腎)小川亜 (消)中西	(呼)草島 (リウ)片岡 (神)横山	(呼)阿部 (呼)山田秀 (呼)草島 (呼)唐沢 (腎)小泉博②④ (リウ)横山	(呼)草島 (消)吉本 (消)野澤 (腎)小泉博 ②④	(呼)阿部 (腎)小泉博②④ (腎)鈴木①③ (腎)大石②④⑤	(内)豊原 (内)島田 (呼)土屋 (消)石井 (消)中谷溪 (神)濱田	(消)田中 (神)濱田 (腎)神田	(内)山田正 (内)安川 (内)小泉豪①③ (内)芹澤 (呼)草島 (呼)阿部 (消)橋本	(内)安川 (呼)土屋 (呼)矢野 (呼)草島 (腎)鈴木	(呼)輪番 (呼)阿部 (呼)土屋 (消)橋本③	(内)大谷①③ (呼)下浦 (呼)矢野②④ (神)久保田 (腎)大石 (神)志知	(内)大谷①③ (呼)下浦 (神)久保田 (神)志知②④ (土建塵肺)牛尾①③	(呼)矢野②④ (呼)桑② (呼)丹内③	
	耳 鼻 咽 喉 科		大滝		小山	難聴外来（予）		泥谷		倉持	難聴外来（予）		古賀		輪番	
3 階	内 科	予 約	(糖・代)長町 (糖・代)井上	(糖・代)山崎英 (糖・代)長町 (糖・代)井上	(内)新井隆 (循)田村②④ (糖・代)寺師 (糖・代)宮城 (糖・代)清水 (糖・代)井上	(循)井上 (循)稲葉		(循)田村①③ (循)新藤 (循)上川 (糖・代)樫山⑤除く (糖・代)澁谷 (糖・代)井上	(循)田村①③ (糖・代)樫山 (糖・代)青柳 (リハ)山田智①③⑤ (糖・代)澁谷 (糖・代)井上	(循)田村 (循)松本 (糖・代)角南 (糖・代)阿部太 (腎)杉田②④	(循)大塚 (循)松本 (糖・代)樫山		(糖・代)寺師 (糖・代)宮城 (糖・代)山崎英 (糖・代)井上	(糖・代)宮城 (糖・代)青木 (糖・代)寺師 (糖・代)井上 (心外)新野①③	(糖・代)宮城①③ (糖・代)樫山②④ (糖・代)中島⑤除く	
4 階	外 科	一 般	戸田匠	戸田匠（予）	若田 中島			高橋雅		蜂須賀 小林裕		高橋雅（予） ※夜間外科は2階	中本 中島 松本			
		乳 腺 外 来	輪番					輪番		輪番			輪番			
	皮 膚 科		尾立 安田		尾立 廣瀬	尾立 廣瀬		安田 廣瀬		澤田 医師交替			尾立 安田	尾立 安田	尾立①②③④ 廣瀬①③⑤ 安田②④⑤	
	整 形 外 科 * 受 付 終 了 時 間 月～土：午前10時30分		白川 河野 天野		向山 小野 田中康	向山		河原①③⑤ 浅井②④ 伊佐治 星		黒木 山崎 中田			日野出 足田 増田		伊佐治 山田陸	
5 階	形 成 外 科		勝又								勝又					
	健康管理センター（予約制）		安田行（予）		石戸（予）			石戸（予）		石戸（予）			青木（予）		青木（予）	
訪 問 診 療				赤間	清水②④			草島	山田智②④	矢野	藤井		清水	矢野②④		

立川相互
病院付属

子ども診療所

受付時間：午前 8:45～11:15
午後 13:15～16:00
夜間 16:45～19:00
〒190-0022 立川市錦町1-23-25 1階
TEL 042-525-6555 FAX 042-525-6556
ネット予約（24時間対応の電話予約は終了しました）
※毎月第4火曜日の午後は休診となります。

◎→診療時間 15：00～16：00

立川 子ども診療所

検索

	月		火		水		木			金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前
一般外来	○		○	◎	○		○	◎	（予）	○	◎	（予）
専門外来		おしっこ 外来				相談	相談	循環器 ②④			代謝③	
予防接種		○		○		○		○	○		○	○
乳児健診		○		○		○		○			○	
訪問診療		○										

あきしま相互病院

医療療養型病院199床（療養病棟、回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟）、訪問診療
※ショートステイ、長期の入院に応じます。ご相談下さい。
一般外来は行っていません。
〒196-0035 昭島市もくせいの杜2-2-1
TEL 042-500-2077 FAX 042-500-2078 ※往診（訪問診療）を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

立川相互錦町クリニック

受付時間：午前8:30～11:00/午後13:00～15:30
※泌尿器科のみ午前の受付時間は 8：30～10：30となります。
〒190-0022 立川市錦町1-16-15 TEL 042-512-8720
（電話予約）平日9:00～17:00/土曜9:00～12:00

	月			火		水			木		金			土	
	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後
精 神 科	永井	永井		永井 小林義 李	小林義	永井	永井		永井	永井	永井			輪番	
泌 尿 器 科	李			李		森川	森川		李		一ノ瀬			森川	
透 析 室	○		○	○		○		○	○		○		○	○	
訪 問 診 療	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○			

※泌尿器科は予約優先です。精神科は完全予約制です。

2月

外来診療表

※医療機関内では、これまで
どおり、マスクの着用を
お願いいたします。

略 号
(循)循環器
(心)心 臓
(神)神 経
(呼)呼吸器
(塵肺)じん肺
(消)消化器
(肝)肝 臓
(腎)腎 臓
(糖)糖尿病
(血)血 液
(内代)内分泌・代謝
(リハ)リハビリ
(リウ)リウマチ
(甲)甲状腺
(代)代 謝
(ペ)ペースメーカー
(内)一般内科
(更)更年期
(アル)アルコール
(呼外)呼吸器外科
(CF)大腸内視鏡検査
(GF)上部(胃)
内視鏡検査
(禁)禁 煙
◎ 診 療
(予)予 約
○内の数字は
該当週
(輪番)=交代制
お問い合わせください。

昭島相互診療所

診療科目：内科 受付時間：午前8:45～12:00/午後13:30～16:00
〒196-0031 昭島市福島町908-17
TEL 042-545-2712 **FAX** 042-545-8825

	月	火	水	木	金	土
午前	安西 渡辺	大山 大坂 蜂須賀	大山 安西 山田(予)①③ 田村(予)④ PFAS外来	宮城①③ 青柳②④ 安西	大山 安西 田村(予)①② PFAS外来	輪番
午後			(糖・予)山崎			

大南ファミリークリニック

診療科目：内科・小児科
受付時間：午前8:45～12:00/午後(予約)14:00～16:00/
夜間(木)17:00～19:00
〒208-0013 武蔵村山市大南2-1-8
TEL 042-590-0373 **FAX** 042-590-5700

	月	火	水	木	金	土
午前	宮地(内・小児) 金子(内)	青柳(代謝) 奥野(内)	宮地(内・小児) 宮本(内)	南條(内) 小林(内) エコー検査	赤間(内) 堀江(内)	宮地(内・小児)① 長町(内)② 南條(内)④ ※2月は③休診
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	
午後			宮地②④ (小児ワクチン外来・予)			
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	
夜間				小林誠(内)②④		

国分寺ひかり診療所

診療科目：内科
受付時間：午前8:45～11:30/午後 往診
〒185-0034 国分寺市光町3-13-34 **TEL** 042-573-4011 **FAX** 042-573-4039

	月	火	水	木	金	土
午前	小泉 宮本	吉本 宮本 栄養相談③ エコー検査②	宮本②④ 田中	松本 萩原	古谷	古谷①③ 矢可部(予・物忘れ)②④
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	
午後	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

※2025年度特定健診は2/10で終了します。
※各種予防接種のご予約のお電話をお待ちしております。

羽村相互診療所

診療科目：内科・小児科
受付時間：午前8:30～12:00/夜間17:00～20:00
〒205-0023 羽村市神明台1-30-5 **TEL** 042-554-5420 **FAX** 042-555-3151

	月	火	水	木	金	土
午前	武井 小林(予)① 井上(予)②③	江夏 渡邊 樫山(糖・予)②	江夏 木嶋 武井	井上 江夏	菅原 岸本①③ 大塚② 佐々木④	春木薫(循)① 井上①③ 岸原(循)② 柳瀬② 佐々木④ 春木伸(循)④
午後		飯塚(物忘れ・予)①③	小林(予)④		村上 (糖・内泌・内)	
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	
夜間			山田(予)①③ 井上(予)④			

日野台診療所

診療科目：内科・小児科
受付時間：午前8:45～11:30/午後13:45～16:00
〒191-0003日野市日野台4-26-16 **TEL** 042-581-6175 **FAX** 042-581-4070

	月	火	水	木	金	土
午前	寺師	宮地 安田	寺師	寺師 宮地②④	安田	寺師①③⑤ 輪番② 安田④
午後		小児ワクチン (予)①③			赤羽	
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

府中診療所

診療科目：内科・循環器科・代謝科・整形外科
受付時間：午前8:40～12:00/午後13:30～16:00
〒183-0055 府中市府中町1-13-3 **TEL** 042-365-0321 **FAX** 042-365-0323

	月	火	水	木	金	土
午前	岩本①②③	児嶋(整形) 桂	青木	青木 岩本	中野①②④ 矢野③	國香①③ 小泉豪②④
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	
午後	休診	山口②③④ 代診①	竹田 木住野①③	休診	中野①②④ 矢野③	
	訪問診療	訪問診療②④	訪問診療	訪問診療		

※2025年11月より、火曜日午後の梶尾医師がしばらくの間お休みとなります。

谷保駅前相互診療所

診療科目：内科
受付時間：午前 8:45～12:00/午後 往診
〒186-0003 国立市富士見台1-17-36 **TEL** 042-576-3896 **FAX** 042-571-6657

	月	火	水	木	金	土
午前	輪番 鎌尾①③ ～10:00)	赤間 矢野	小松 関谷	木戸 鎌尾	鎌尾	木戸① 石川① 滝沢②④ 矢野③
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	
午後	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

すながわ相互診療所

透析診療(予約制)：昼間透析 月～土/準夜透析 月・水・金
〒190-0002 立川市幸町5-9-2 **TEL** 042-538-1502 **FAX** 042-534-0372

八王子共立診療所

診療科目：内科・呼吸器内科・糖尿病内科・整形外科
受付時間：午前8:45～12:00/午後14:00～16:30
〒192-0082 八王子市東町2-3八王子共立ビル1階
TEL 042-639-7621 **FAX** 042-643-1115

	月	火	水	木	金	土
午前	奥野(内) 伊藤(内・糖) 野口(内)	飯塚(物忘れ・予)①③ 小松(内) 石川(内)	奥野(内) 関野(内)②④ 野口(内)①③⑤	杉山(内) 中西(内) 唐沢(内・呼) ～11:00	杉山(内) 奥野(内) 野口(内)	奥野(内)①③⑤ 野口(内)② 石川(内)④ 河野(整外)①③
		訪問診療		訪問診療	訪問診療	
午後	伊藤(内・糖) 栄養指導(予)		奥野(内)	角南(糖・予)		
	訪問診療	訪問診療	訪問診療		訪問診療	

ながふさ共立診療所

診療科目：内科・小児科・麻酔科・糖尿病内科・整形外科
受付時間：午前8:50～12:00/午後13:45～16:30
〒193-0824 八王子市長房町1462-5 **TEL** 042-664-1005 **FAX** 042-664-6037

	月	火	水	木	金	土
午前	松田(内・小児)	宮平(内)	松田(内・小児)	奥野(内) 野口(内)	輪番(内) 松田(小児) 11:30～12:30	松田(内・小児)① 輪番(内)③⑤ 西川(整外・予)②④
		訪問診療			訪問診療	
午後	松田(内・小児) ～18:00	国東(内・糖)②④ 濱田(内)①③⑤ 川尻(胃カメラ・予)①③ 超音波検査(予)②④	松田(小児ワクチン外来・予)②④	松田(内・小児)		岩城(整外・予)①③
		訪問診療				

多摩みなみクリニック

診療科目：内科・呼吸器内科・整形外科 (予約制)
受付時間：午前8:45～12:00/午後13:30～16:30
〒206-0025 多摩市永山1-7-8 **TEL** 042-311-4415 **FAX** 042-389-4044

	月	火	水	木	金	土
午前	田村(内)	安西(内)	三次(内)	中原(内)	谷中(内) 超音波検査(予)①③	田中(内)
午後	田村(内)	安西(内)		中原(内)宮下 (糖)②④ 安部(整外)①③		

相互歯科

診療科目：歯科・小児歯科・矯正歯科
受付時間：午前8:45～12:00/午後～16:30/夜間～19:00
予約制急患随時 ※急患の方は、まずはお電話にてご連絡ください。
〒190-0022 立川市錦町1-17-10 **TEL** 042-525-6480 **FAX** 042-522-0348

	月	火	水	木	金	土	診療時間
午前	○ 訪問診療	○ 訪問診療	○ 訪問診療	○ 訪問診療	○ 訪問診療	○ 訪問診療	9:00～13:00
午後	○ 訪問診療	○ 訪問診療	○ 訪問診療	○ 訪問診療		○ 訪問診療	14:00～17:00(月・火・水・金・土) 13:00～17:00(木)
夜間				○			17:00～19:00

相互歯科地域口腔保健センター訪問診療部(電話080-3384-3575)

けんせい歯科

診療科目：歯科・小児歯科・矯正歯科
〒192-0082 八王子市東町2-3 八王子共立ビル4F
TEL 042-646-8883 **FAX** 042-646-8805

	月	火	水	木	金	土	診療時間
午前	○ 訪問診療	○	○ 訪問診療	○	○	○	9:00～13:00
午後	○ 訪問診療	○ 訪問診療	○ 訪問診療	○ 訪問診療		○	14:00～17:00(月・水・木・土) 14:00～19:30(火)

往診(訪問診療)は、診療所・歯科診療所で受け付けています。

▶訪問看護ステーション

いずれも午前9時～午後5時まで、FAXは24時間受け付けます

健生会にしき(立川南部) **TEL** 042-522-3621 **FAX** 042-522-3683 健生会東中神(昭島) **TEL** 042-546-2919 **FAX** 042-546-2973

サテライト さかえ(立川北部) **TEL** 042-537-3441 **FAX** 042-537-3468 健生会緑が丘(武蔵村山) **TEL** 042-563-2133 **FAX** 042-562-8098

健生会しんまち(府中) **TEL** 042-336-0600 **FAX** 042-336-0603 健生会ひのだい(日野) **TEL** 042-582-7110 **FAX** 042-582-7118

健生会日吉町(国分寺) **TEL** 042-573-6599 **FAX** 042-573-6998 健生会にしたま(羽村) **TEL** 042-570-1815 **FAX** 042-570-1816

健生会きょうりつ(八王子) **TEL** 042-645-6373 **FAX** 042-645-6637

▶介護相談・ケアプランの作成

健生会ケアプランセンター昭島 **TEL** 042-544-9970
健生会ケアプランセンター国分寺 **TEL** 042-577-1701
健生会ケアプランセンター羽村 **TEL** 042-555-3180
健生会ケアプランセンター日野 **TEL** 042-581-4093
ケアプランセンターなのはな立川(三多摩福祉会) **TEL** 042-523-7026
ケアプランセンターいきいき(八王子/いきいき福祉会) **TEL** 042-639-7625

▶地域包括支援センター

府中市地域包括支援センターしんまち **TEL** 042-340-5060 **FAX** 042-340-5622

国分寺地域包括支援センターひかり **TEL** 042-573-4058 **FAX** 042-573-4059

▶デイサービス

健生会デイサービスセンターたんぼぼ(八王子) **TEL** 042-639-7630 **FAX** 042-639-7635